



### 1 大阪城天守閣新築設計図 正面矩計【かなばかり】図 (大阪城天守閣蔵)

南から望んだ復興天守閣の外観設計図の原図。設計に携わった古川重春氏が手元に残していたもので、このほかにも各層の詳細な図面を公開する。

### 3 大阪城天守閣鯨小型模型 (愛媛・古川家蔵)

天守閣の屋根に取り付けられた鯨が豊臣秀吉の時代の形式とは異なる、と主張する在野の研究団体が対抗案として製作した鯨のミニチュア。天守閣の設計に携わりながらも工事の最中に職を辞した古川重春氏の意見が強く反映されている。

### 4 絵葉書 軍用地より天守閣を望む (大阪城天守閣蔵)

天守閣復興直後に発行されたもの。今の西の丸から望む写真だが、当時ここは一般の立ち入りが許されない軍用地だった。昭和7年の陸軍特別大演習では大阪城の本丸に大本営が置かれ、昭和天皇はこの時初めて復興天守閣にのぼった。

### 5 大阪城天守閣復興記念絵葉書 (大阪城天守閣蔵)

復興当時の盛り上がり伝える各種絵葉書。カメラの普及していなかった当時、人々はこぞって絵葉書を買って求めて愛蔵した。

### 6 大阪城天守閣と荒廃した大手口多聞櫓 (大阪城天守閣蔵)

大阪城は昭和20年の爆撃と同25年の台風により大きな被害を受け、焼失をまぬがれた江戸時代の古建造物も崩壊寸前の状態におちいった。屋根と骨組みばかりになってしまった大手口多聞櫓のかたに天守閣がたたく。古建造物の修理開始の前年にあたる昭和27年の撮影。

### 7 現在の大阪城天守閣リーフレット

現在無料で配布されているリーフレットに掲載されている天守閣の名品の数々。これらのほとんどは「城の博物館」として充実がはられた昭和30年代から40年代にかけて所蔵品となっている。会期中、ここに掲載の作品全てを公開する(ただし指定品の一部は期間限定)。

## 関連イベント

### ■ 学術シンポジウム「大阪城天守閣復興の意味を問う」

■ 11月23日(水・祝) パネラー 木下直之(東京大学)・能川泰治(金沢大学)・酒井一光(大阪歴史博物館)・宮本裕次(大阪城天守閣)

### ■ 復興80周年祭 大阪城夢祭2011

■ 11月3日(木・祝)～7日(月) 重要文化財「千貫櫓・多聞櫓・金蔵」特別公開  
■ 11月3日(木・祝)～13日(日) ステージイベント・グルメ大会 他

※くわしくはお電話もしくはホームページでご確認下さい

## INFORMATION

# 大阪城天守閣

〒540-0002 大阪市中央区大阪城1-1  
電話 06-6941-3044 FAX 06-6941-2197  
ホームページ <http://www.osakacastle.net/>



Osaka Castle Museum

**休館日** 年末年始(12月28日～1月1日)

**開館時間** 特別展期間中 平日 9:00～17:00  
土日祝 9:00～18:00  
(入館は閉館の30分前まで)

**料金** 大人600円 ※季節により開館延長あり  
中学生以下、大阪市在住65歳以上の方(要身分証明書)、  
障害者手帳等持参の方は無料

- 地下鉄谷町線「谷町四丁目」・「天満橋」
- 中央線「谷町四丁目」・「森ノ宮」
- 長堀鶴見緑地線「大阪ビジネスパーク」・「森ノ宮」
- JR大阪環状線「大阪城公園」・「森ノ宮」 東西線「大阪城北詰」



- 京阪「天満橋」・「京橋」
  - 市バス「大手前」・「馬場町」
  - 大阪水上バス「大阪城港」・「八軒家浜着場」
- いずれも徒歩約15～20分



鄭思肖(1241-1318) 蘭図 元・大徳10年(1306)  
大阪市立美術館蔵(阿部コレクション)

## ◆ 学芸員のおススメコレクション ◆

### 大阪市立美術館 鄭思肖 蘭図

鄭思肖は中国の宋がモンゴル民族の元に滅ぼされると、江南の蘇州に隠れ住んで元の朝廷への招きを断り、宋の遺民として忠節を貫きました。名の「思肖」も、宋の皇室である趙(肖)氏を思う、という意を込めて改めたものです。君子の象徴である蘭を画くのを得意としましたが、土地が異民族に奪われたとして、根を画かなかつたと文献は伝えます。

この作品は、鄭思肖の蘭図として唯一現存する貴重なものですが、やはり根が描かれていません。淡墨を刷いて表されたその姿は、清らかで端正な趣をたたえて人を魅了します。

周囲には鄭思肖自身の印のほか、清の乾隆帝・嘉慶帝から最後の皇帝宣統帝の玉璽なども連なっています。清朝崩壊後、秘蔵されていた宮廷の蔵から流出し、阿部房次郎のコレクションとなったのです。  
(大阪市立美術館主任学芸員 弓野隆之)

※今回紹介した作品は10月20日から11月23日まで、  
特集展示「中国書画Ⅱ—阿部コレクション」でご観覧いただけます。

大阪市立美術館 **所在地** 〒543-0063 大阪市天王寺区茶臼山町1-82  
**TEL** 06-6771-4874 **FAX** 06-6771-4856 **アクセス** 地下鉄「天王寺」5号出口、15号出口、16号出口、JR「天王寺」 **ホームページ** <http://www.osaka-art-museum.jp/>

